

⑧ 排泄ケア研修（地域ケア編）

(1) 目的

利用者の在宅生活を困難にする排泄の問題について、基本的な知識（排泄のメカニズム、排泄障害の原因と対処方法など）を学ぶ。

(2) 日程

2019年 7月12日（金）～13日（土）【計2日間】

※⑨排泄ケア研修（施設編）前期と同日開催となります。

(3) 受講対象

地域包括ケアセンター職員やケアマネージャー並びにデーサービスや訪問介護事業所などの在宅施設の職員など

※事前学習課題（排尿記録）の提出が必須条件になります。

(4) 定員 40名

(5) 参加負担金 3,000円

(6) 事前学習課題について

◎課題内容の詳細は、受講決定通知とともに案内します。

課題1 【テーマ】「排泄のケアについて困難だと感じていること。または日頃から疑問に感じていることについて」

【提出物】 アンケート（質問票）1枚

課題2 【テーマ】「受講者自身の排尿記録（3日間）」

※事例対象者ではなく、受講生本人の排尿記録となります。

【提出物】 指定様式 1枚

※事前課題の内容については、一部変更する可能性がございます。

(7) プログラムについて

排泄ケア研修（地域ケア編）のプログラムについては、排泄ケア研修（施設編）前期と共通の内容となります。

1日目		
9:20～9:40	受付	排泄ケアサポートセンター ウエルビーイング オフィスK 代表 梶原 敦子 氏
9:40～9:50	オリエンテーション	
9:50～12:00	講義Ⅰ『排泄ケアに必要な基礎知識』 ～排泄ケアの考え方、基本的姿勢、排泄のメカニズム、正常、排泄障害の理解～	
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～14:00	講義Ⅱ『排泄ケアのアセスメント』 ～排泄ケアにおけるアセスメントの必要性とその手法を学ぶ～	
14:00～14:10	— 休憩 —	
14:10～15:30	演習Ⅰ『アセスメントに活用できる排泄記録の読み方・使い方』 ～排泄記録の読み方の演習をとおしてアセスメントの実際を体験する～	
15:30～15:40	— 休憩 —	
14:40～16:50	講義Ⅲ『認知症高齢者の排泄ケア』 ～認知症の症状の特徴を知り、その特徴に即した適切なかわり方を学ぶ～	
16:50～17:00	質疑	
2日目		
9:20～9:30	グループワークオリエンテーション	排泄ケアサポートセンター ウエルビーイング オフィスK 代表 梶原 敦子 氏
9:30～10:30	演習Ⅱ『地域循環を促す排泄ケアに必要な連携について』（グループワーク） ～それぞれの職場で何ができるか、何をすべきか～	
10:30～10:40	— 休憩 —	
10:40～12:00	『発表とディスカッション』	
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～13:40	講義Ⅳ『排泄用具・用品の適正利用に必要な知識』 ～排泄用具使用の意義・適切な選定のためのポイントを学ぶ～	
13:40～15:50 (移動・休憩含む)	体験実習『排泄ケアに役立つ用具・用品ならびに食品』 ～排泄用品・健康食品等のメーカーから説明を受け、 触れて、確認して体験的に学ぶ～	
15:50～16:00	— 休憩 —	
15:00～16:40	講義Ⅴ・演習Ⅲ『便秘解消のためのツボ押し、マッサージ』	
16:40～17:00	質疑	

※プログラムは変更になる場合がございます。